

**編集
後記**

今月は名古屋における全国大会の模様を特集しました。総会と切りはなして行なわれた本年度の大会では、種々新しい試みが盛り込まれ、従来の特別講演会、学術講演会、懇親会、見学会のほかに、部門講演会や映画会およびPR講演会も開かれ、会員や一般市民の多数の参加を得て盛会のうちに終わりました。本号では、これら有意義な講演内容を大会に参加されなかった会員諸氏にお伝えするように編集しました。

井上五郎、林雄二郎両氏の特別講演は、原稿の形をとらず、自由にお話していただいて速記したものをまとめて掲載したものであり、特に後者の未来学についてのお話しは、本誌では初めてではないかと思えます。技術革新の将来、特に量的変化の予測から質的变化の予測への転換という問題について触れられている林教授の一文は、土木技術の分野で活躍されている会員諸氏にも大いに興味を持たれたのではないかと思います。

学術講演については、昨年と同様、充実した総括報告

によって研究のすう勢を十分ご理解いただけるようにしました。また同時に部門講演によって、平素それぞれの専門分野に閉じこもり勝ちなわれわれに、他部門での最近の話題を提供していただきました。

一般市民を対象に行なわれた、杉戸名古屋市長と鈴木雅次先生のPR講演については、当初本誌掲載の可否が論じられましたが、結局、両先輩のそれぞれの立場での永年のご経験にもとづいたご意見を載せることができました。会員諸氏に種々の問題を提記することができることを願っております。また、本号編集中に鈴木先生の文化勲章受章の報に接しましたが、ときを同じくして先生の国民生活の上に立った土木工学に対するお考えを伝えることができたのは幸いでした。会員諸氏とともにお慶び申したいと思えます。

大会特集号が無事に編集できましたことは、各講演者、総括報告者ならびに中部支部関係者のお陰に負うところが多く、ここに厚くお礼申し上げます。

(川本眺万・記)

会員の入退会について (昭和 43.10. 1~10.31)

入会	67名 (正 37 学 29 特 1 D 1)
復活	5名 (正)
退会	52名 (正 38 学 9 特 1 B 1 特 1 C 3 特 1 D 1)
死亡	5名 (名誉 1 正 4)
転格	5名 学→正 5

特別会員の入退会

○入会	昭和 43.10.15 特 1 D	三信基礎工業 (株) 鹿児島営業所	鹿児島市小川町2-12 上町東映ビル 3階
○退会	昭和 43.10.25 特 1 B	(株) 西原環境衛生研究所	東京都港区芝浦 3-6-18
	" 43.10.11 特 1 C	宮坂建設工業 (株)	帯広市西 4 条南 8 丁目 12
	" 43.10.17 特 1 C	不動建設 (株)	帯広市南 12 条西 14 丁目 1476
	" 43.10.21 "	(株) 森川組	函館市海岸町
	" 43.10.22 特 1 D	電源開発 (株) 九頭竜川建設所	福井県大野郡和泉村長野

会員現在数

名誉	正会員	学生会員	賛助	特級	特 1 A	特 1 B	特 1 C	特 1 D	特 2	合計	前月比 (増)
62	20 633	5 492	30	19	16	55	212	336	72	26 927	(15)

名誉会員	高橋嘉一郎君	鹿児島建設 (株) 顧問	昭和 43.10. 4	死去	75 才
正会員	目黒清雄君	東亜コンクリート (株) 常務取締役	" 43. 9.13	"	67 才
"	青山武雄君		" 43. 9.28	"	64 才
"	江口二郎君	日産建設 (株) 仙台支社長	" 41. 4.	"	53 才
"	谷口重次君	三菱重工業 (株) 神戸造船所	" 43. 9.16	"	40 才

昭和 43 年 12 月 10 日印刷

昭和 43 年 12 月 15 日発行

土木学会誌 第 53 巻 第 12 号

印刷者 大沼正吉

印刷所 株式会社技報堂

東京都港区赤坂 1-3-6

口絵製版印刷者 若林孟夫

口絵写真印刷所 懶若林原色写真工芸社

東京都港区芝金杉川口町 20 番地

発行者 羽田 巖

発行所 社団法人 土木学会

東京都新宿区四谷一丁目

定価 250 円 (送料 30 円)

振替 東京 16828 番

電話 (351) 5130 (編集直通)・5138・5139 番